

## 仕様変更のご案内

### TWN/TWND シリーズ

φ30TWN/TWNDシリーズ平形押ボタンスイッチと突形押ボタンスイッチの形状変更についてご案内いたします。


#### 実施時期

2018年1月9日より順次切替えを実施（※）

（※）移行期間中は変更前と変更後の製品が混在して出荷される場合があります。

#### 対象製品


φ30TWN/TWND シリーズ 平形、突形押ボタンスイッチ

シリーズ	対象機種		代表形番例
φ30TWN 	平形	モメンタリ形	ABN110B、ABN111G、ABN122R
		オルタネイト形	AON110B、AON111G、AON122R
	突形	モメンタリ形	ABN210B、ABN2G11G、ABN2F22R
		オルタネイト形	AON210B、AON2G11G、AON2F22R
φ30TWND 	平形	モメンタリ形	ABD110NB、ABD111NG、ABD122NR
		オルタネイト形	AOD110NB、AOD111NG、AOD122NR
	突形	モメンタリ形	ABD210NB、ABGD211NG、ABFD222NR
		オルタネイト形	AOD210NB、AOGD211NG、AOGD222NR

熱帯・寒帯地域向け仕様品およびカスタム仕様製品についても変更を行います。

#### 変更内容

押ボタンスイッチのボタンチップ取り外しを容易にするために操作軸の形状変更を行います。

	現在	変更後
ボタン取り外し状態	操作軸に切り込み加工なし 	上下左右方向に切り込み加工追加 
ボタン取り付け状態		

なお、この変更による耐久性や基本性能への影響はありません。

ボタンチップ取り付け状態では変更前と変更後で外観に変更はありません。

製品形番・価格については変更ありません。

<ボタン取り外しについて>

操作軸が2種類となりますが、ボタンの取り外し作業は下記の方法で行ってください。

- ボタンを外す場合は上下左右方向の切り込みに細いマイナスドライバーを挿入して外してください。
- 取付リングが傷がつく場合がありますので、作業はスイッチをパネルから外してリングを外した状態で行ってください。

**識別表示**

下記の識別表示を行います。

個装ケース	外装ケース	表示期間
形番ラベルの右下へ黒点表示 (黒点の大きさ1mm程度) 	形番ラベルの右下へ黒丸表示 (黒丸の大きさ3mm程度) 	2018年8月生産分 まで

以上